

本日の検討の進め方

1. 前回の議論について

- 前回（平成24年12月19日の本部会（第6回））において、「費用の範囲や取り扱い（次頁2.（2）①1）」について検討を行ったところ、下記のような指摘があった。
 - 費用の取り扱いについて、特に生産性損失の取り扱いが分かるように、具体的な事例を示してはどうか。

2. 本日の議論について

- 平成24年6月27日の本部会（第2回）において、当面の検討事項とされた「具体的な評価の運用手法（下図2.（2）」のうち、「① 4データの取り扱い」について、具体的な論点を提示し、検討を行うこととする。

当面の検討事項（太字下線部は、本日の検討事項）

（平成24年6月27日 費-3 より一部改変して抜粋）

（1）制度の基本的考え方

- ① 対象技術の原則
- ② 結果活用の原則

（2）具体的な評価の運用手法

① 評価手法

- 1) 費用の範囲や取り扱い
- 2) 効果指標の取り扱い
- 3) 比較対照のあり方
- 4) データの取り扱い 等

② 具体的な評価の活用手法

費用対効果の評価結果を医療保険における医療技術の総合的な評価にどのように反映させるか